

助成事業実施報告書

団体名 わくわくフレンズ

代表者・役職名 氏名 吉岡真弓

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

お楽しみイベント企画

2. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度

いつもの子ども食堂以外、学校がお休み中のお楽しみ企画。工作会。デイキャンプ・お月見どろぼう
ハロウィン・クリスマス・もちつきなど季節行事、こどもや子育て中の家族がやっていきたいというものを企画して、実現していきます。
デイキャンプ、もちつき2回、お月見どろぼう、ハロウィン、クリスマス、お正月冬休み支援、節分を開催させていただきました。利用者は、子ども食堂参加者や地域の子育て家庭。市の支援事業やHPで繋がった方。

3. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度

結果

7月30日から2月3日までの間で計8回1120名参加

- ① 7月30日 デイキャンプ NTN 総合運動公園デイキャンプ場 80名参加
- ② 8月18日 もちつき 大山田コミュニティプラザ 60名参加
- ③ 9月24日 お月見どろぼう 大山田コミュニティプラザ 80名参加
- ④ 10月27日 ハロウィン 大山田コミュニティプラザ 160名参加
- ⑤ 12月22日 クリスマス 大山田コミュニティプラザ 160名参加
- ⑥ 12月29日 もちつき 大幸駐車場空き地 100名参加
- ⑦ 1月9日 冬休みお正月支援 大山田コミュニティプラザ 80名参加
- ⑧ 2月3日 節分恵方巻づくり 大山田コミュニティプラザ 400名参加配布

成果・効果

子ども食堂だけの活動ですと食支援が主になり、なかなか参加者同士やボランティアと参加者の繋がりが生まれにくいのですが、食プラス体験や楽しみを入れることで、人間関係がグッと近くなりました。
助成金をいただけたことで、資金・材料費などに不安なく多くの方々に参加してもらえることができました。
多くの方が参加することで、参加者同士のグループができ、わくわくフレンズの活動外でも相談したり協力し合える人間関係が生まれています。
ボランティア世代でも同じことが起こり、一人暮らしの生活などお互いの交流で見守りができている

4. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度

毎年、助成金をいただけるわけではないので、自分たちでの資金の工面が必要。また参加者が多くなると子供に対する見守りなどボランティアスタッフの人数確保。
活動拠点の利用者が多くなかなか借りられなくなっているため、新たな活動拠点の必要性。寄付していただいたものの保管場所の確保が必要。

今後の展望としては、他の支援団体や行政・地域の自治体など協力団体を増やし、子育て支援施設の常設。必要な人が必要な時に手が届く実家的な安心して安らげられるような支援ができる居場所を整えていくことが必要だと感じています。

わくわくフレンズ活動報告 真如苑様からの子ども食堂支援助成で開催いたしました。

2022/7/30土曜日。NTN総合運動公園デイキャンプ場で22世帯大人30名子ども50名がBBQを楽しみました。BBQなどあまりしたことがない子どもたちに野外の楽しさを経験して欲しくて企画しました。BBQは道具がいることになかなか出来ないとの声を聞き、得意な家庭に協力をして頂き実現しました。青空のもとお腹いっぱい食べて満足そうな子どもたちの笑顔が印象深かったです。



2022/8/18 木曜日10:30~14:30。60名 餅米をたくさん頂いたので、夏休みの食事支援も兼ねて、お餅を機械でついてみんなで食べました。あんこやきな粉、のり醤油、お雑煮と小さく丸めて色々な味でみんなで楽しみました。子どもたちが大好きなハンバーガーも一緒に作って大好評の1日。



わくわくフレンズ活動報告 真如苑様からの子ども食堂支援助成で開催いたしました。

2022/9/24土曜日。お月見泥棒 80名参加。桑名市では30年前くらいには普通に、お月見泥棒という行事がお月見の日に行われていたそうです。お母さん世代から子供の頃心に残った行事の話をしていて提案されました。他の土地で育った方は知らない方も多かったです。お月様に捧げているお団子やお菓子を月の使者（子供たち）が食べてくれることで、その家の繁栄に繋がる意味があるそうです。各家庭を回る計画ができなかったため、広い和室にお家を作りごっこ遊びのようになりましたが、子供には楽しかったようです。次回の目標としては、回れるコースを作り体験してほしいなあと思いました。



2022/10/27木曜日 ハロウィン 子ども食堂の日に企画をプラスしてハロウィンをしました。風船やお菓子を配ったり、ゲームやくじ引きで楽しいひとときを過ごしました。

大きな子供たちが自分達で用意や飾り付けをして、小さな子供たちを楽しませていたのが印象深かったです。毎回人数が増えていて不安になりますが、子供たちはあまり関係なく少々な不都合もどんどん乗り越えます。人数が多ければ多いほど喜びが倍増していく印象を受けました。



わくわくフレンズ活動報告 真如苑様からの子ども食堂支援助成で開催いたしました。

2022/12/22木曜日。大山田コミュニティ 160名。いつもの子ども食堂にプラス。クリスマス
の飾り付けに、クリスマスのお菓子などを用意してみんなで楽しみました。家では支度でなかなか
楽しめないとおっしゃっていたお母さん方も、子供たちと一緒に楽しんでくださいました。
今年は去年の倍近い人数になり心配しましたが、なんとか開催できました。有難う御座います。



2022/12/29木曜日。100名1年の締めくくり。公共の会場がお正月休みだったので、ボランティア
スタッフさんの会社の駐車場をお借りして、餅つきをしました。子供用の杵も用意して、子供た
ちも餅つき体験。自分達でついたお餅は格別だったようで、パクパク食べていました。



わくわくフレンズ活動報告 真如苑様からの子ども食堂支援助成で開催いたしました。

2023/1/9祝月。大山田コミュニティ。80名。2023年はじめての企画は、冬休みの最終日、宿題の見直し学習支援に、初釜お抹茶体験。カルタ。お昼も子供たちと大人気のハンバーガー作りで一緒に作りいただきました。



2023/2/3 金曜日。恵方巻きを作ろう！大山田コミュニティ。100世帯400名。節分のこの日は調理室を1日借り切り、恵方巻きの具材を準備して巻きたい人。食べたい人。いつもご縁ある方々みんなで恵方巻きを楽しみました。子供たちも巻いてパック詰めしてお手伝い。100世帯400名以上の方々が恵方巻きを食べ無病息災を祈りました。また節分豆やお菓子のパントリーをつけ各家庭で鬼は外の声が響きわたりました。

